



JIA 建築家大会 2022 沖縄

一般公開プログラム（無料）

「コンペ・プロポーザルを戦うことでみえてくるもの」

10/20（木） 13:00～15:45

那覇文化芸術劇場 なは一と 大劇場

講師

金野千恵（teco代表）・畝森泰行（畝森泰行建築設計事務所代表）

沖縄県では、県内の若手建築士の育成及び建築技術の向上と発展を図ることを目的として、平成23年度から40歳以下の建築士（志望者を含む）を対象とした設計競技を沖縄県土木建築部施設建築課の主催で行なわれています。

昨年度で第10回目を迎え、現在建設中のものを含めて10作品が選出されており、うちいくつかの竣工作品は沖縄建築賞などを受賞し、県内の建築作品資質の向上に寄与しており、当初の目的を達成しつつあります。

その一方で昨今、社会情勢の変化に応じて、公共建築の在り方を根本的に変えるような発注形態が増えつつあります。デザインや意匠設計者の公共建築への関わり方が目まぐるしく変わりつつあるとも言え、建築家の果たす役割はますます多様性を帯びつつあります。

イベントでは、「ティードフラッグス」の10年を振り返り、その作品や提案資料などから設計競技の成果・若手育成の成果を俯瞰しました。

受賞作品の全てを展示する大会を迎えますが、今後の設計競技・プロポーザルのあり方や若手育成・建築技術向上の課題をあぶり出すべく、数々の公共案件でコンペ・プロポーザルを勝ち抜かれてきた若手建築家のお二人：金野千恵氏（teco代表）・畝森泰行（畝森泰行建築設計事務所代表）をお招きし、実作品の紹介を通して、勝ち抜かれた経緯や実施設計・監理、そしてその後の関わり方を含めてお話いただこうと思います。

主催：公益社団法人 日本建築家協会

お問い合わせ：公益社団法人 日本建築家協会沖縄支部

電話：098-943-8949 info@jia-okinawa.org

*CPD対象プログラム CPD 4 単位（JIA建築家大会2022沖縄 10/20開催分）

***無料一般公開プログラム**です。どなたでも聴講可能です。ぜひご参加ください。



金野千恵 (このちえ)

teco 代表。

1981年神奈川県生まれ。2011年東京工業大学大学院博士課程修了、博士（工学）

2011年建築設計KONNOを設立ののち、2015年よりteco主宰。2021年より京都工芸繊維大学 特任准教授。

主な作品に、住宅『向陽ロジックハウス』（東京建築士会住宅建築賞金賞、日本建築学会作品選奨新人賞ほか）

高齢保育複合施設『幼・老・食の堂』（SDレビュー鹿島賞）、ヴェネチアビエンナーレ2016日本館会場デザイン（審査員特別表彰）
『カミヤト凸凹保育園』など。

主なプロポーザルの受賞に、2014年水族館うみたまごあそべるアートグランプリ受賞、2022年日本国際博覧会2025年休憩所ほか設計業務公募型プロポーザル優秀提案者など。



畝森泰行 (うねもりひろゆき)

畝森泰行建築設計事務所代表。

1979年岡山県生まれ。2005年横浜国立大学大学院修士課程修了。2002-09年西沢大良建築設計事務所勤務。2009年畝森泰行建築設計事務所設立。現在、横浜国立大学、日本女子大学、東京理科大学非常勤講師。

主な作品に『Small House』（新建築賞、AR House Awards優秀賞ほか）、『須賀川市民交流センターtette』（石本建築事務所と共同、BCS賞、JIA優秀建築賞、日本建築学会作品選奨ほか）、『Houses』など。

主なプロポーザルの受賞に2013年須賀川市民交流センター整備事業プロポーザル最優秀賞（同上）、2020年奈義町立中学校改築工事基本設計業務プロポーザル最優秀賞（丹羽建築設計事務所と共同）など。

UtA/Unemori teco

Associatesでのプロポーザルの受賞に2018年北上市保健・子育て支援複合施設基本設計業務プロポーザル最優秀賞、2019年須崎市図書館等複合施設建設構想策定業務プロポーザル最優秀賞、2020年琴浦町生涯学習センター改修工事基本設計業務プロポーザル最優秀賞。